## 学校図書館から支援する授業(学び)、情報リテラシー

伊那市立春富中学校 田中喜美江 (元 伊那市学校司書)

# Ⅰ. "授業支援"にどう関わる?

1. 授業支援とは

(図書館とその職員が)授業や教育活動全般に対して、活動をより充実させるために様々な資料や情報を提供して、支援すること 参考)学校図書館法第2条

- ① 授業支援の目的:児童生徒の自発的・主体的な学習活動を支援 教員の授業の内容を豊かにして、児童生徒の理解を深める 情報活用能力(情報リテラシーの育成)
- ② 支援の範囲・・・ 各教科、特別活動(文化的行事、体育的行事、生徒会・児童会活動など)
  - 対象・・・ 教職員 ⇒ 直接・関節支援、相談活動(レファレンスなど)、広報 児童生徒 ⇒ 資料提供、情報のさがし方支援、資料の調べ方支援
  - 方法・・・ 図書館の資料をつかって調べる際の支援 (デジタル情報も含む) 授業で活用する資料を用意 (ブックリスト、パスファインダーなども提供) 授業に出向いて支援(導入やまとめ時の本・資料の紹介、ブックトークなど) 図書館からの働きかけー教科学習や活動に利用できる資料・情報を提供

#### 2. 教職員への支援

- ① 授業支援の相談を受けたら
  - \* 会話や(直接話す時間がないときは)メモなどを通して知っておくこと
    - 授業、活動のねらいーどんな力をつけたいのか
    - ・ 単元のどの場面で図書館を利用するか?
    - どのように図書館(資料・司書)を使うのか、司書はどう関わったらよいか
- ② 授業支援の場が持てないときは
  - \* 教職員に向けて図書館ができることを伝える

教科学習の参考になる資料、調べ学習で使えそうな資料を紹介(リスト・現物)

例) 職員室の机に置く、

過去の事例、他校の実践を紹介する

コーナー展示、掲示

③ レファレンスに応える、 「何かお手伝いすることはありますか?」

| 1

現実: どのように関わったらよいか? 授業者への声がけ(タイミング、内容)は? 時間がない 図書館に求められていない(と感じる)

#### それでも何かできることは・・・

- ・ 授業の流れを知る ←教科ごとの年間計画表
- ・ 使えそうな資料があるか書架を見る 図書以外の情報も確認
- ・ 授業に役立ちそうな資料を紹介する

- \* 小コーナーつくり
- \* 授業支援につながる さまざまなチャンスをさがす たよりや月暦・週暦を読む (どこかにヒントが)

- 3. 児童生徒への支援(例)
- ① 読み聞かせやブックトークなどで、単元の内容を補足、関連図書を紹介する
- ② 資料のさがし方 本のさがし方 図書館のしくみ、分類や本の並び方を伝える
- ③ 調べ方を支援 【国語「情報」の単元】 新学習指導要領により新設された 基本資料の使い方、目次・索引の活用
- ④ レファレンス 本当に知りたいこと、求めている資料は?

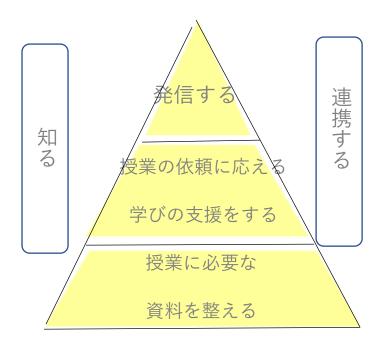
初めの一歩 今、どんなことに関われる? どんな情報提供ができる? そのために・・

人・・教職員や子供から情報を聞く 資料・・カリキュラム、教科書、 学校便りなどを見る

観察・・学校・地域のうごきは?アンテナを張る

### Ⅱ 授業支援のためにどんな準備をしたらよいのか?

授業支援の「サンカクくん」



学校図書館運営を可視化した"サンカクくん"を 参考に、授業支援準備のイメージを左記のような 三角形で表しました。

『学校図書館スタートガイド』(少年写真新聞社、 学図研長野支部編)

☆ 事前アンケート参照 「整える」「知る」が活動の土台

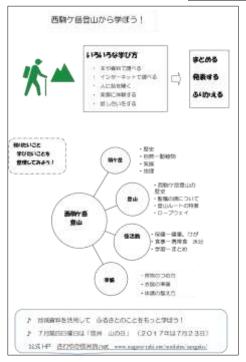
### 1. 整える 図書館 環境・資料整備

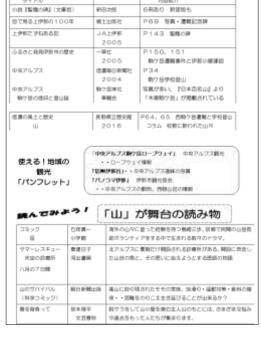
利用されそうな分野の資料充実

ブックリスト、 コーナー、 パスファインダー などをつくっておく 図書以外の資料 保管、整理 パンフレット、デジタルデータ、地域資料、新聞記事など

地域の資料(登山の歴史・山の自然・地理など)

#### 中学2年 登山学習のためのパスファインダー(一部抜粋)





パスファインダー 図書館が作成する、 調べ物を支援するためのツール。 資料の収集、検索 (探し方)などの手順や方法を示す。

### 2. 応える

図書館で調べ学習の依頼を受けたら 授業者と確認すること

- ・授業のねらい、つけたい力は?
- ・図書館としての関わり方一資料提供、調べ方ガイダンス、資料探索支援

#### | 4

## 3. 働きかける

- ・職員向け広報 図書館ができることを知らせる
- ・具体的な授業例、図書館の使い方例を提供
- 授業に役立ちそうな資料案内、コーナーを紹介



教職員向けたより

\* 実践したことを記録 「図書館としてできること」伝える



図書館から離れた場所にある 理科室前 学習中の単元に関わる本を展示

#### 参考) 小学3年 学校図書館による教科学習への支援(案)

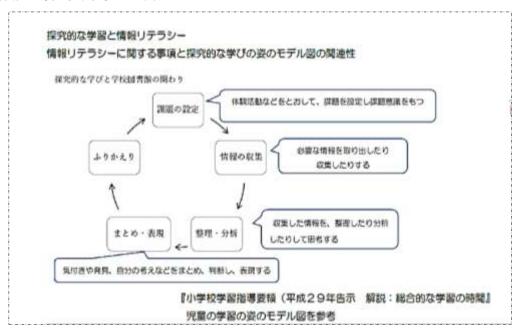
会位する第二	3#	包裹被支援計畫				
	4/6	58	6A	TR	8.8	98
設備的作用 情報注明 をはおだち	(型量を利用) 位書能だんだいだん 本の分類。本の参げた	(情報) 元体と中心・際音をと与える 「問い」と「表え」の文章	「滅種活用」を向するため を構、自用の決定的 を用したすの情報・曲句	(情報活用) 単雄の活格 前次・乗引の連い方 ※社当商して調べる	(単純物での) 「単になったきょうりゅう (地位) (地位)	
この手持んり	「おうつきの信託」 関人だことのある物理から データをつなげて本を信ぎ	LEADER OF THE PARTY OF THE PART	「家いこのかぎ」 際のリード交互情む			ポスターを終もう 「ちいちゃんのかけおくの」 戦争が駆かれた戦争を終む
黑色、胡桃	BURN SPARS	素中フィエ	NO PROBEE	<b>学能の高度 35</b>	金子みすい、 知世界大	D-V#
	108	118	1128	18	28	28
応音載3円 会われ支押	「通報! 素体的な施をおけて指摘	(技術が用) 中学級とはての様々の 出す、単分を学りて増くを 北海を含くく集内を見る) アとハルののひみり組えます。	11807	「開稿」 「開稿」の交換をつける つながりを考える	「特別」 関係を高的を考え、 関係を高くておえま	1年間の心のかえり 副業界ですり 本の分類・ラベル
二の年別も+ 数単・アード	「そがた在かえる大豆」 舞り物について食がれたま		「石井とうけ」 世界の根据、共称を明む	「アリウロNJ 対象を対ける続け	「モデモテの生」 高価格介	
#W. HW	手術の音楽	ことの水 加事利用	102	BBOXE, N		
	Ranses	F-YEE, BR. FCROS	PECCENTRUM, BRY	_		
	41.8	地域のくもに 仕番				
	(81).	@B IL 19	E A 96			
	8.9	資金の数	後のまつせ	スーパーパティシス製造		
	性育・協工・世史	更超点温制件、设施、整度127	11012			

| 5

# 4. 知る

- 授業に必要な資料について聞き、資料収集の参考にする
- 教科の年間計画を知る一図書館が関われそうな単元があるか? 添付 年間計画、
  - ☆ 学校活動で図書館が関われる可能性はどこにでもある・・

#### 資料) 探究的な学びの流れ



参考)探究的な学びの流れと学校図書館が支援できること

課題の設定 ⇒	情報の収集 ⇒	整理・分析 ⇒	まとめ・表現 ⇒
テーマに関する資料を探す、	テーマに関する複数の資料を探す	• 引用	・著作権について
読む	<ul><li>メディアの特性を知る</li></ul>	・参考文献の書き方	
・図書館の分類を知る	・図書館の分類を知る	・必要な資料の探索	
<ul><li>目次・索引</li></ul>	<ul><li>目次・索引</li></ul>		
• 百科事典 • 図鑑の使い方	• 百科事典 • 図鑑使い方		
・新聞や統計資料の読み方	・新聞や統計資料の読み方		

### V 連携する

- ・相互貸借の方法、連携先を把握する
  - ☆ 県立長野図書館では8月より電子書籍サービス開始

### Ⅲ.ICT と学校図書館―事例紹介

1. タブレットを活用した伊那市の事例(図書館運営・授業支援)

具体的な活用例(中学校)

おすすめ本の POP 作成(複数)

図書館オリエンテーション資料作成、 百科事典を使った授業ガイダンス

行事(登山学習)への資料提供

国語の授業で POP を keynote で作成する際に学校司書として支援

具体的な活用例(小学校)

読み聞かせの際に本の画像をモニターや電子黒板に映す(多数)読み聞かせオンライン配信 ブックトーク、オリエンテーションでの活用(複数)

フォト俳句 郷土資料館で昔の道具を撮影、説明をつけたのちかるたを作成 館内の様子を撮影―図書館だよりで紹介、クイズ作成 など 掲示やレイアウトの記録保存 Keynote または Pages

おすすめ本をスライドショーに(多数) Pages -しおり作成 (複数)

おすすめ本POP作成 (複数)

発表資料作成(自分の名前調べ、長野県の名産品、伝統高原品) 伝記本紹介ページ作り

# 参考) 授業支援・レファレンスに役立つサイト

- ① これらのサイトは主に図書館(学校図書館)に携わる人たちが蓄積したデータや情報をまとめ、 発信していることです。一度アクセスしてみてください。
- 国立国会図書館リサーチナビ
- レファレンス共同データベース レファレンス協同データベース (ndl.go.jp)
- ・先生のための授業に役立つ図書館活用データベース 東京学芸大学附属図書館 授業に役立つ学校図書館活用データベース (u-gakugei.ac.jp)
- 信州ナレッジスクエア 信州ナレッジスクエア (nagano.lg.jp)

#### ② 統計データ

- e-stat 政府統計の総合窓口 (e-stat.go.jp)
  - ⇒ きっずすたっと〜探そう統計データ〜 <u>キッズすたっと〜探そう統計データ〜 (e-stat.go.jp)</u> 総務省は2018年、小中学生向け検索サイト「きっずすたっと」を開設
  - ⇒ とうけいきっず 経済産業省が解説している工業・商業のデータ
  - ・ 各自治体の統計データ 年度ごとに更新(以前は冊子資料として配布されていた)

6

## Ⅳ 学校図書館から支援する情報リテラシー

1. 小学校の国語教科書から見る情報活用

	1 年	2年	3年	411	5年	6年
図書館 本(資料 に関わる 用語)	図書館はどの ような塊か 表紙 類名、作者	種類ごと、作者 膜に本が並べ られている 競名、筆者 あらすじ、	十里分前	公共図書館 分類ラベル	<b>并进分</b> 赖	類縁機関 (博物館・資料 館など)
情形収集			国語辞典 図鑑 日次・東引の使 い方	漢和辞典 西科事典の使 い方 インターネッ ト検索	複数の情報原 を利用する 統計資料の見 方 インターネッ ト検索	複数の情報源 を利用する ふさわしい間 べ力を選ぶ
博報分析 まとめ			引用とは 単句の発力	参考文献(出 頁)を記入	著作権 出典の記録 グラフ、医、写 真などの活用 目的に応じた 引用	引用する 出兵を示す 著作権の尊重

2. 事例) 小学3年 国語単元の目標やねらいを知る ⇒ 具体的な実践例

単元	図書館たんていだん	【じょうほ <b>う</b> 引用するとき	はじめて知ったことをしらせよっ 鳥になったきょうりゅうの話	すがたをかえる大豆 【じょうほ <b>う</b> 科学読み物での調べ方
目標	読書が必要な知識 や情報を得ることに 役立つことに気づく ことができる	引用のしかたや出典の 示し方を理解し使うこと ができる	読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づくことができる-図鑑や科学読み物読む	読書が必要な知識や情報を得ること に役立つことに気づくことができる
活動	・図書館には内容による本の分類があることを知る・学校図書館に行き、本の分類を理解する	・本などで調べたことと自分の考えを区別する・引用のきまりを理解する・出典の示し方を理解して使っている	・本を選んで読み、初めて 知ったことをノートに書く ・図鑑や科学読み物について 知る ・目次や索引の使い方を理 解する	・食べ物について書かれた本を学校図書館などで探して読み、初めて知ったことや説明の工夫の仕方などの観点から感想をもつ ・食べ物について知りたくなったことを発表する一おいしく食べる工夫や食品の例について学校図書館を利用して調べる
書館で	読み聞かせの折にも 分類について触れる	「かがくのとも」を 読んでみよう	「スイミー」に登場する 生き物を図鑑で調べよう	図書館資料を使って調べよう

図書館で 対組んだこと 分類ビンゴ

(引用・出典)

- 分類 分類ビンゴ、図書館オリエンテーションでの本探し(分類と著者記号、書名から探す) NDC のうた など
- ② 引用、出典

「かがくのとも」をひとり1冊選び、読みとおす

- → 一番印象に残ったところ、関心を持ったことが書かれているページに付箋をつける
- → その部分を抜き出して書く(引用)

本の題名などを書く (奥付)

⇒ 調べ学習につなげる

③ 図鑑で調べてみよう

『スイミー』にでてくる生き物などを図鑑で調べてみよう

- ☆ひとりひとりが図鑑を手に取る機会をもつ。
- ☆ 索引を活用して調べる体験
- ☆ オペレッタで演じた生き物 (「イセエビ」「イソギンチャク」など) を図鑑で調べる
  - ← 親しみのあるものを調べることで興味をよびおこす

### 3. その他の事例

① 百科事典の使い方 親しみのあるワードで調べる練習 クイズを作って挑戦状

なじみのあるワードを調べて百科事典に親しもう ⇒ クイズをつくろう 4年&6年 百科事典(事典類)を使って調べることは、こちらからアプローチしない限りなかなかできない 実態がある。

8

4年生:「百科事典はどんなときに使うの?」「語句を調べるときのコツ」(背・つめ・はしら)

- ・アニメのキャラクターなど馴染みのワードを書いた用紙を班ごとに配り、ひとり最低ひとつは 自分の力で調べ、何が書いてあるか読んでみる。
- ・説明文の最初の文(定義)を書き抜く。関連項目があることを知る

6年生:学んだことの振り返り

- 百科事典の内容を読み、4年生に向けたクイズを作成。(後日4年生がクイズにチャレンジ)
- ② 統計資料の読み方 グラフや表を活用しよう

5年生の単元に沿って、統計の載っている資料(年鑑など)を紹介し、表やグラフ見方を案内する タブレット活用一電子黒板やモニターに映すー

前年と今年の月別図書貸出数の表を見せ、次にグラフを見せる

→データの推移が読み取りやすくなることを実感

年鑑をひとり1冊配り、データを読むワークショップをする

「年鑑っていろいろなことが載っていておもしろい!」

#### ③ メディアリテラシー

5 • 6年生

5年「想像力のスイッチを入れよう」下村健一/著 に関連して

(司書が)下村健一さんの講演を聴く機会があった。子どもたちに行っているメディアリテラシーの 授業を追体験することができ、そこで扱われた「情報の受け取りかた」について簡単な事例と考え方を 紹介した。(講演で、模擬授業の内容を伝えても良いという許しがありました)

下村さんの著書『窓をひろげて考えよう』(かもがわ出版)も併せて活用。

参考)『想像力のスイッチを入れよう』下村健一/著 講談社

#### ④ 著作権

小学校高学年~中学生

- ・ 少年写真新聞社のポスターなどを活用して、著作権や肖像権(スマホの活用)などの考え方を紹介
- 児童生徒向けに書かれた著作権に関する本などを参考に、事例を挙げて考え方を紹介
- 参考) 『学校で知っておきたい著作権』 汐文社、2022

『著作権ハンドブック』 東京書籍、2021 教職員向け 『ぼくのわたしの著作権ずかん』 ほるぷ出版、2021